

みはら こどもまんなかかいぎ



みはらし こそだ し えん か
三原市 子育て支援課

かいぎについて

にっ たい かい れいわ ねん がつ にち もく
日 程：第1回 令和6年8月1日（木）14：00～15：30

たいしょう しょうがく ねんせい さい さい ぜんいんさんか
対象は小学3年生（9歳）から22歳（全員参加）

たい かい れいわ ねん がつ にち もく
第2回 令和6年8月8日（木）14：00～15：30

たいしょう さい さい
対象は16歳から22歳

たい かい れいわ ねん がつ にち もく
第3回 令和6年8月22日（木）14：00～15：30

たいしょう しょうがく ねんせい さい ちゅうがく ねんせい さい
対象は小学3年生（9歳）から中学3年生（15歳）

かい じょう じどうかん
会 場：児童館「ラフラフ」

さんかしゃ じつさんかにんずう めい
参加者：実参加人数35名

たい かい めい しょうがくせい めい ちゅうがくせい めい さい さい めい
第1回 25名（小学生10名、中学生3名、16歳から22歳 12名）

たい かい めい さい さい めい
第2回 13名（16歳から22歳 13名）

たい かい めい しょうがくせい めい ちゅうがくせい めい
第3回 15名（小学生11名、中学生4名）

かいぎについて

だい かいめ みはら す みはら
第1回目では、『テーマ①三原の好きなところ』『テーマ②三原のどんなところが
す はな あ さんかしゃ じぶん いけん か
住みやすい』について、話し合ってもらいました。参加者は、自分の意見をふせんに書
だ もぞうし は みはらし みりよく ほ
き出して、模造紙に貼りながら、三原市の魅力や、どんなまちになって欲しいかという
ことについて、グループで積極的に話し合いました。

だい かいめ だい かいめ しょうらい みはら かんが
第2回目、第3回目では、『テーマ①将来の三原のまちを考えよう』『テーマ②ス
かんが はな あ かいぎ ことば れん
ローガンを考えよう』について、話し合ってもらいました。会議のはじめに、言葉の連
そう はっそう れんしゅう みはらし ほ
想ゲームでアイデアを発想する練習をしたあと、「三原市にこうなって欲しい」「こん
しせつ みはらし しょうらいぞう はな あ
な施設があったらいい」など、三原市の将来像について話し合いました。

しょうらい だ いけん なか
「将来のみはらのまち」について出された、たくさんの意見の中から、キーワード
うま く あ かく みはらし すがた かんが
を上手く組み合わせて、各グループで三原市のめざす姿について「スローガン」を考え
ました。

はな あ ないよう 話し合いの内容

テーマ ^{みはら す}三原の好きなところ

^{しぜん}自然や^{ばしょ}場所、^{しせつ}施設やイベントに関する^{かん}意見が多く^{いけん}みられました。たとえば、
^{しぜん}自然を^{まんきつ}満喫することができること、^{べんり}便利で^{たの}楽しい^{しせつ}施設があること、イベント
^{おお}が多い、^た食べ物^{もの}が^{おい}美味しい等の^{など}意見が^{いけん}挙げられました。^あ

テーマ ^{みはら す}三原のどんなところが住みやすい

^{こうつう}交通の^{べん}便に関する^{かん}意見が多く^{いけん}みられました。また、^{こうきょうしせつ}公共施設が^{きれい}綺麗で^{つか}使い
^{しょうぎょうしせつ}やすい、^{じゅうじつ}商業施設が^{いけん}充実しているという^{ほか}意見がありました。その他、^{じどうかん}児童館
^{じゅうじつ}が^{こそだ}充実している、^{ふくし}子育てが^{しえん}しやすいなど^い福祉・^{とど}支援が^{いけん}行き届いているという
^あ意見も^{いけん}挙げられました。

はな あ ないよう 話し合いの内容

テーマ しょうらい みはら かんが 将来の三原のまちを考えよう

しょうがくせい ちゅうがくせい 【小学生～中学生】

しぜん ゆた あんしん く さまざま しせつ じゅうじつ
「自然が豊か」「安心して暮らせる」「様々な施設が充実している」
こうつう べん よ ひと ふ あ いけん
「交通の便が良い」「人との触れ合いがある」などの意見がありました。
とく しぜん かん いけん しせつ かん いけん おお
特に、「自然」に関する意見や、「イベント・施設」に関する意見は、多
くのグループから挙げられました。

さい さい 【16歳～22歳】

ちいきこうりゅう たせだいこうりゅう す かっき だれ
「地域交流」「多世代交流」「住みやすい」「活気がある」「誰でも
あつ ばしょ こうれいしゃ ひと あんぜん く いけん
集まれる場所がある」「高齢者の人が安全に暮らせる」などの意見があり
ました。とく ちいき たせだい こうりゅう かっぱつ
特に、地域あるいは多世代の交流が活発なまちであることなど、
ちいきかっせいか かん いけん おお あ
地域活性化に関する意見は、多くのグループから挙げられました。

はな あ ないよう 話し合いの内容

テーマ スローガンを考えよう

【 小学生～中学生 】

- 三原の進化を住んで見よう 一人一人が夢を持つ三原！！ ～明るくはばたける未来へ～

- 笑顔とおきにいりに出会える町！三原

- みんなとなかよく明るい町 ～Our Favorite Place 私たちのお気に入りの場所～

【 16歳～22歳 】

- 笑顔でつながる 行きたい 帰りたい町

- 地域とつながる三原 ー世代をこえた町ー

- みんなが明るく輝きをはなつまち 三原

- みんなでつくる天の川

- にぎやかな町 三原を発信 ～生き生きとした三原に集合！～

はな あ ようす 話し合いの様子



はっぴょう ようす 発表の様子

